

〈企画展〉

絵筆を

心が動いた。その手が動いた。

令和3年2月23日(火・祝) — 5月30日(日)

9時30分 — 17時30分(入館は17時まで)

—前期— 令和3年2月23日(火・祝) — 4月11日(日)

—後期— 令和3年4月13日(火) — 5月30日(日)

—休館日— 毎週月曜日

(祝日または振替休日の場合はその翌日)

とる



平和祈念展示資料館

新宿住友ビル33階

東京都新宿区西新宿2-6-1

TEL 03-5323-8709

入館無料

<https://www.heiwakinen.go.jp>

[YouTube](#) [Twitter](#) [Instagram](#) @heiwakinen



野村克己(通期)



三浦義美(前期)



滝川元行(通期)



土肥慎太郎(前期)



中島裕(通期)



野村克己(後期)

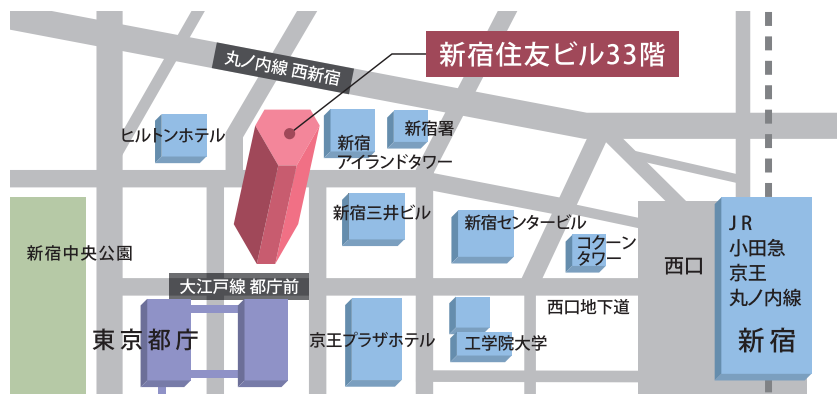


近藤啓三(通期)

企画展 | 絵筆をとるとき

彼らは何を想い、絵筆をとったのか？

戦地に赴いた人たちの中には、戦闘の合間に異国への好奇心から風景や文化をスケッチした人や、祖国への想いを込め葉書に絵を描き家族へ送った人がいました。また、戦後に自身の体験を語り継ぐため、平和への願いを込めて絵を描いた人もいます。今回の企画展は、彼らの「描きたい」という想いから生まれた絵画と、戦地で使用した持ち物を組み合わせて展示することで、様々な心情に寄り添います。その目に、その心に映っていたものは、何だったのでしょうか。



- 都営大江戸線〈都庁前〉駅 A6出口より徒歩約1分
- 東京メトロ丸ノ内線〈西新宿〉駅より徒歩約5分
- JR線、小田急線、京王線〈新宿〉駅西口より徒歩約10分

平和祈念展示資料館(総務省委託)